

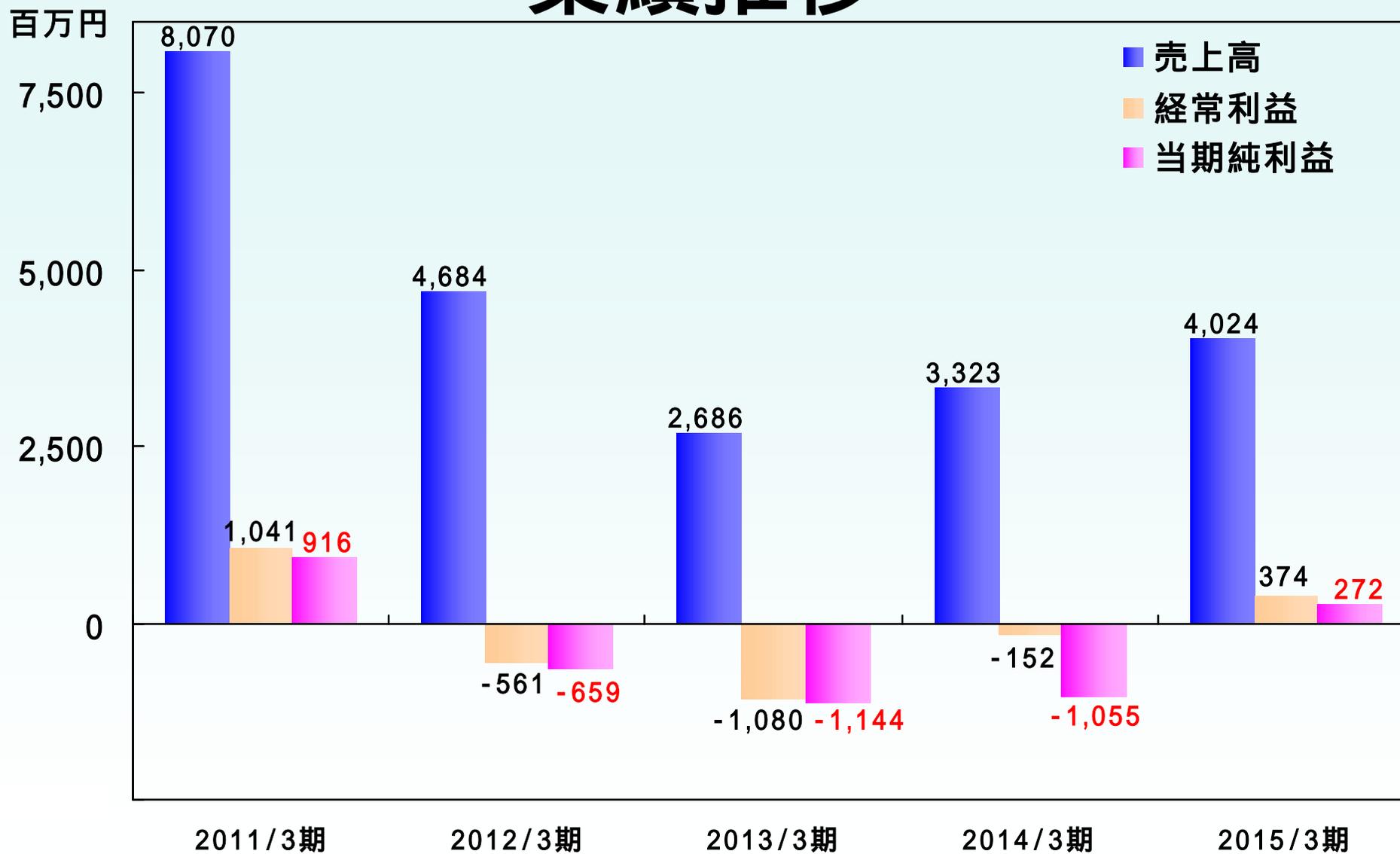


# 2015年3月期 決算説明会 (連結)

2015年6月4日

株式会社テセック

# 業績推移

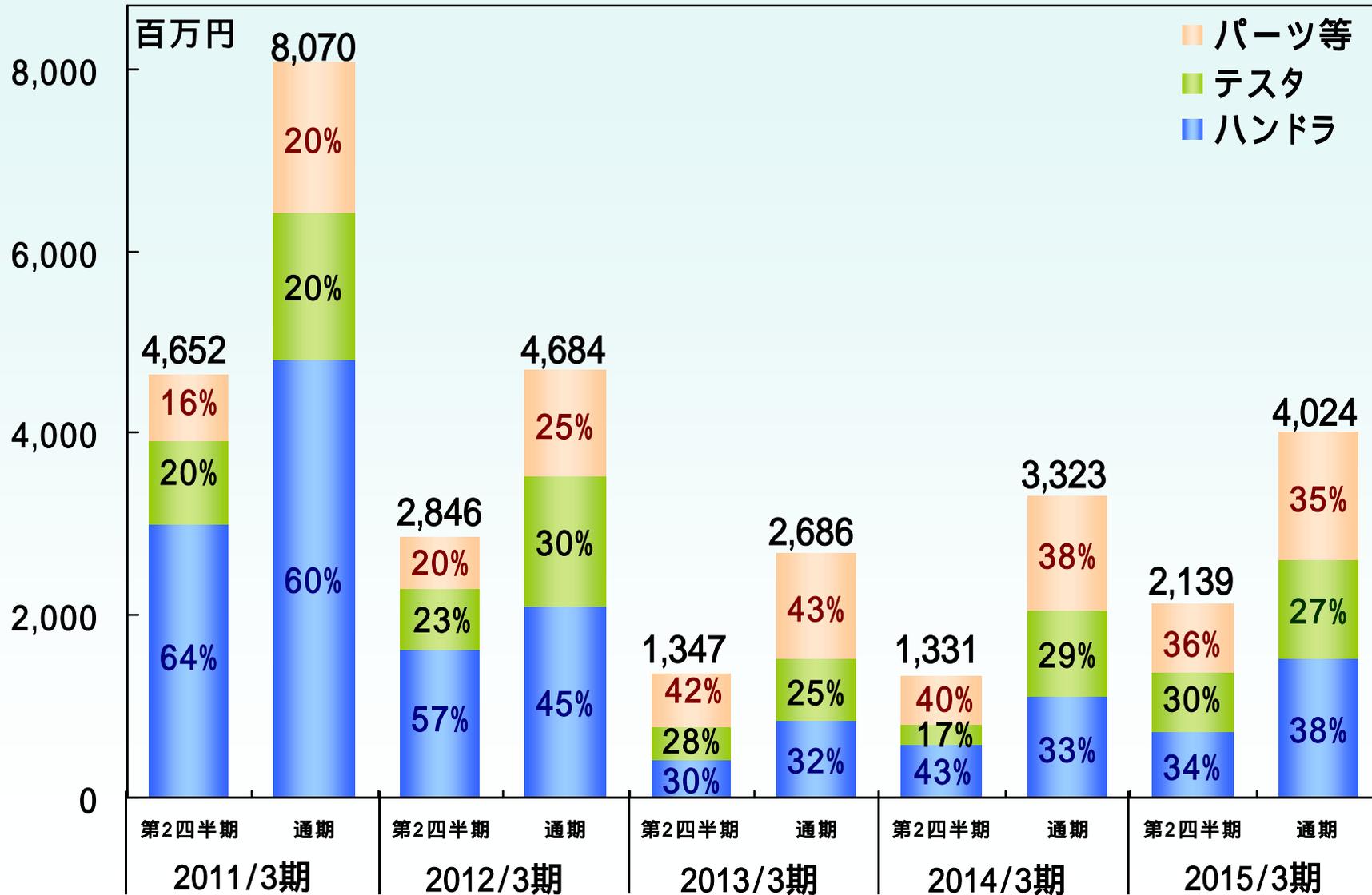


# 当期の業績

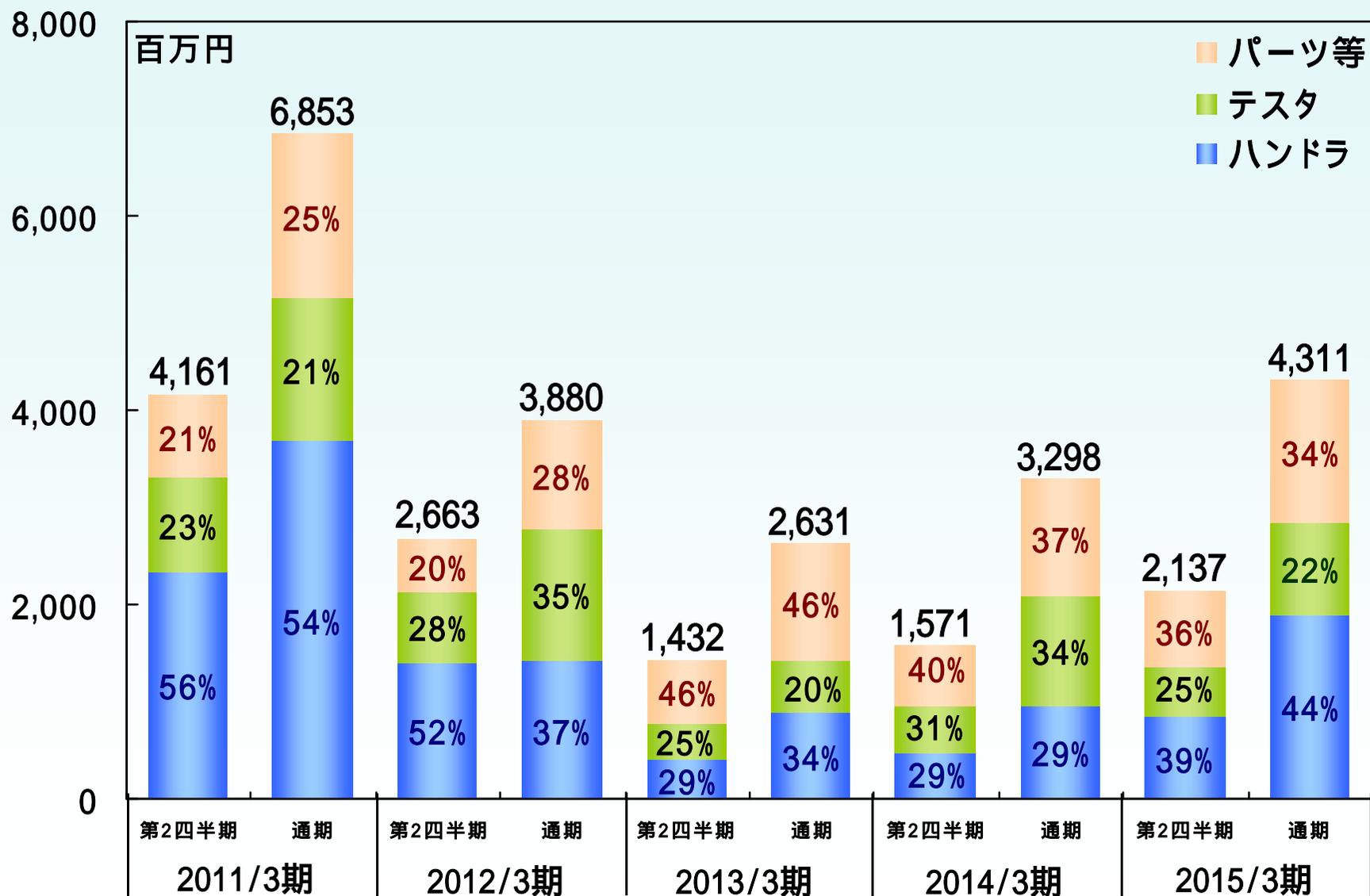
(単位:百万円)

	2014年3月 前期		2015年3月 当期		対前期 増減		2015年3月 期初業績予想		対業績予想 増減	
		百分比		百分比	増減額	増減率		百分比	増減額	増減率
売上高	3,323	100.0%	4,024	100.0%	+701	+21.1%	4,800	100.0%	-775	-16.2%
ハンドラ	1,111	33.4%	1,520	37.8%	+408	+36.8%	2,300	47.9%	-779	-33.9%
テスタ	953	28.7%	1,089	27.1%	+135	+14.3%	1,200	25.0%	-110	-9.2%
パーツ等	1,257	37.9%	1,414	35.1%	+156	+12.5%	1,300	27.1%	+114	+8.8%
売上原価	2,459	74.0%	2,632	65.4%	+173	+7.0%	3,000	62.5%	-367	-12.3%
販管費	1,254	37.7%	1,309	32.5%	+55	+4.4%	1,500	31.2%	-190	-12.7%
研究開発費	224	6.8%	291	7.2%	+66	+29.4%	320	6.7%	-28	-9.0%
営業利益	-390	-11.7%	82	2.1%	+472	—	300	6.3%	-217	-72.5%
経常利益	-152	-4.6%	374	9.3%	+526	—	340	7.1%	+34	+10.1%
当期純利益	-1,055	-31.7%	272	6.8%	+1,327	—	300	6.3%	-27	-9.3%

# 製品別売上高推移

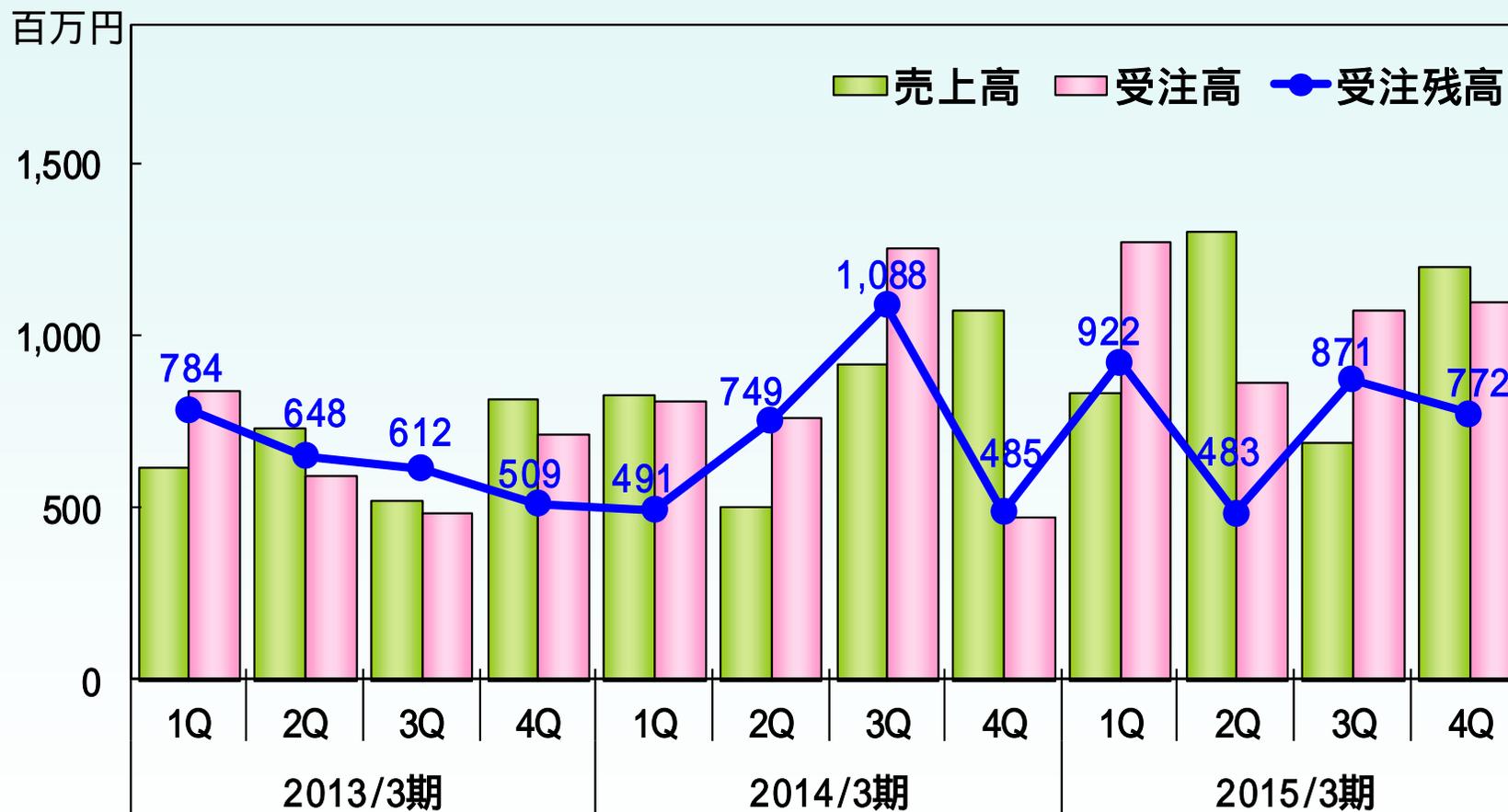


# 製品別受注高推移

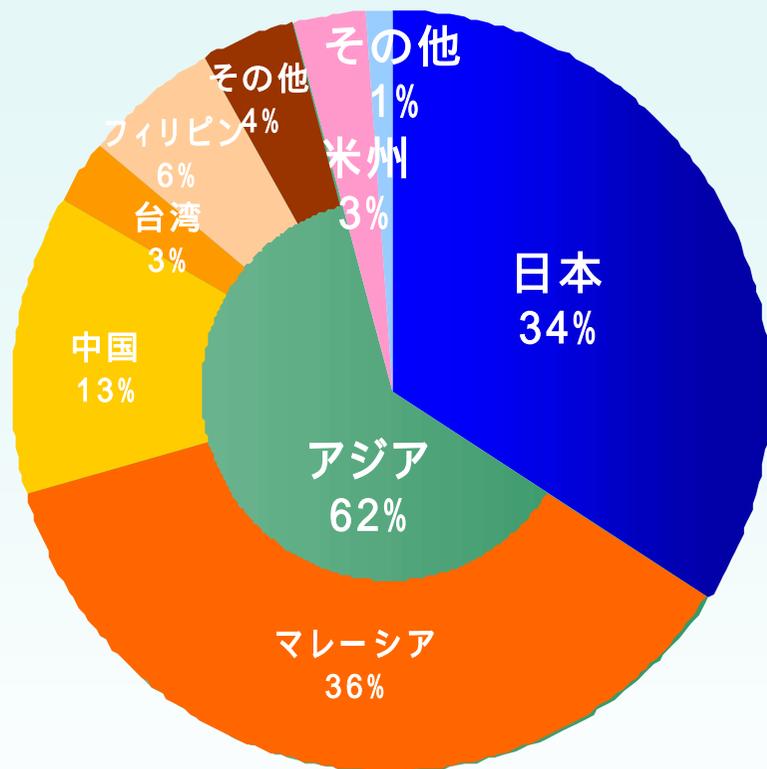




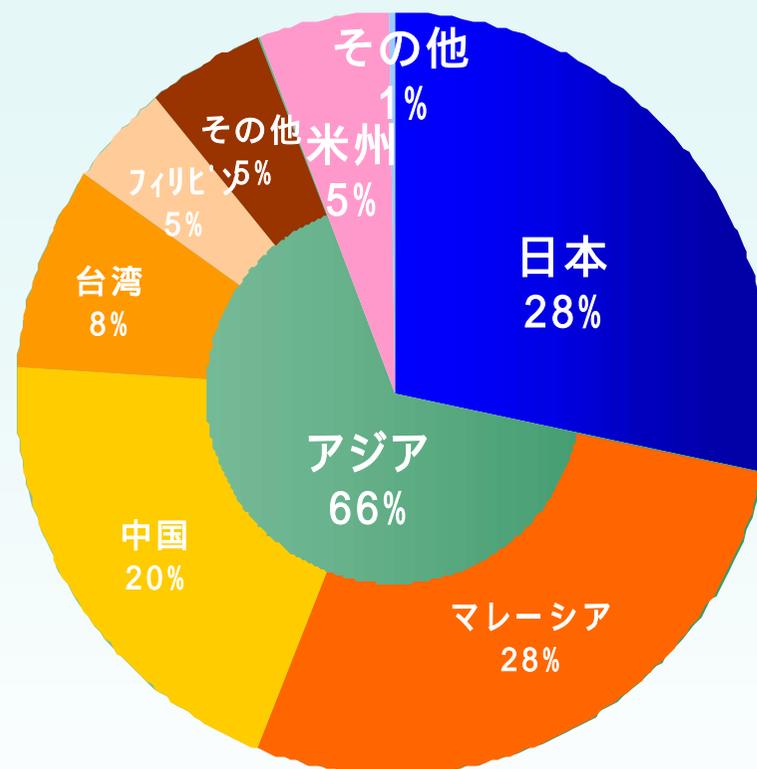
# 受注高・売上高の推移(四半期)



# 地域別売上構成

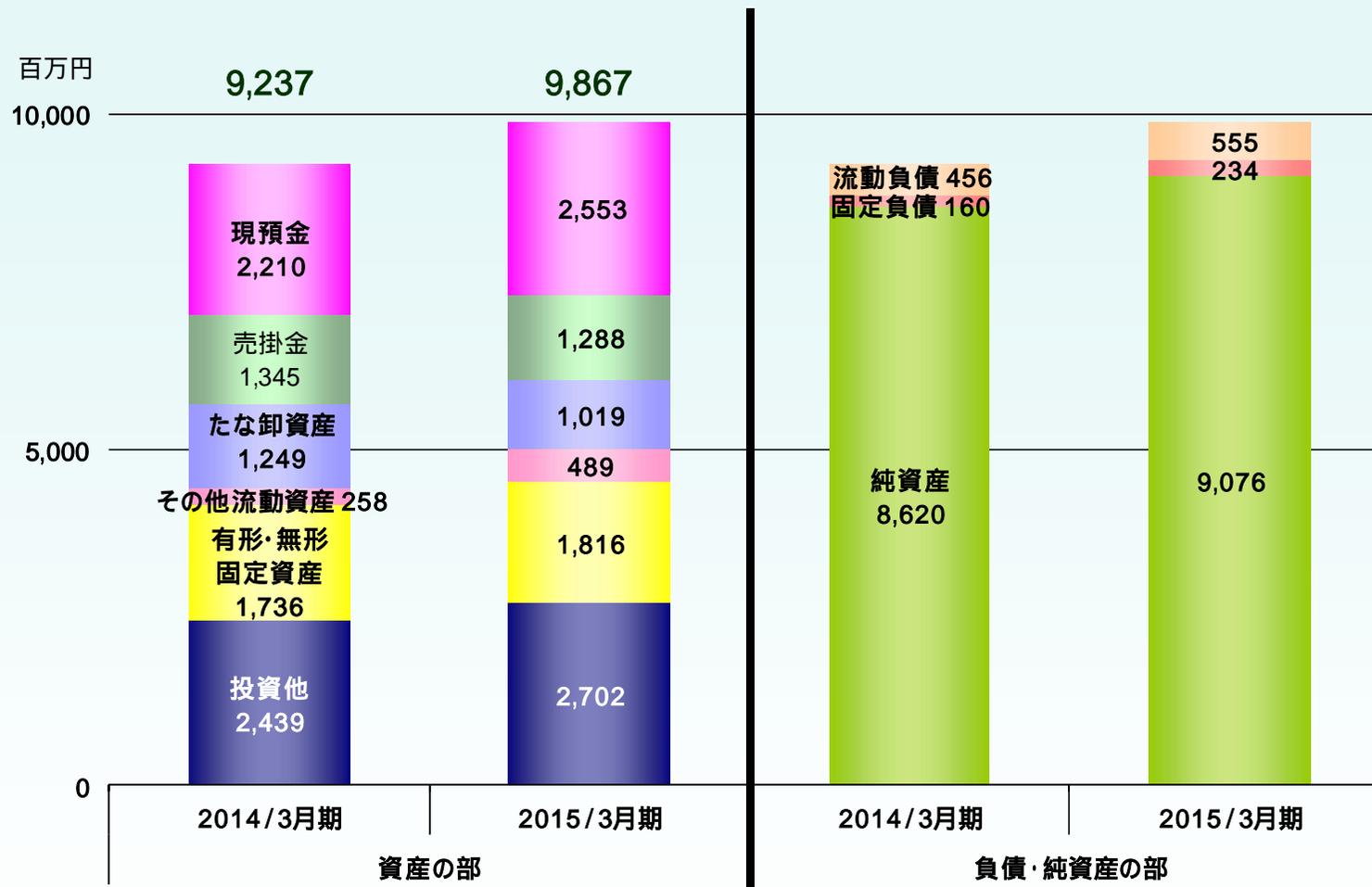


2014/3期 3,323百万円

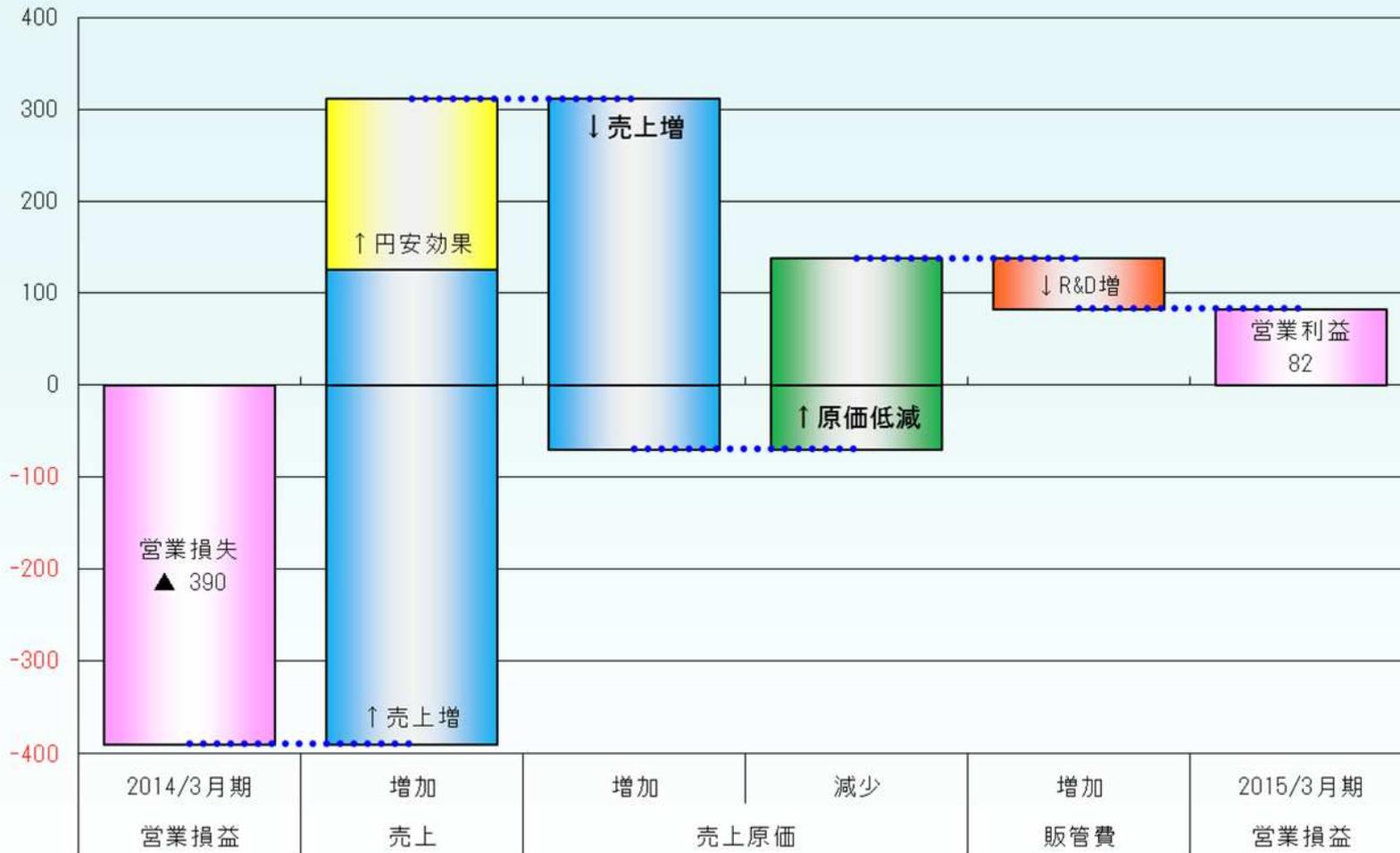


2015/3期 4,024百万円

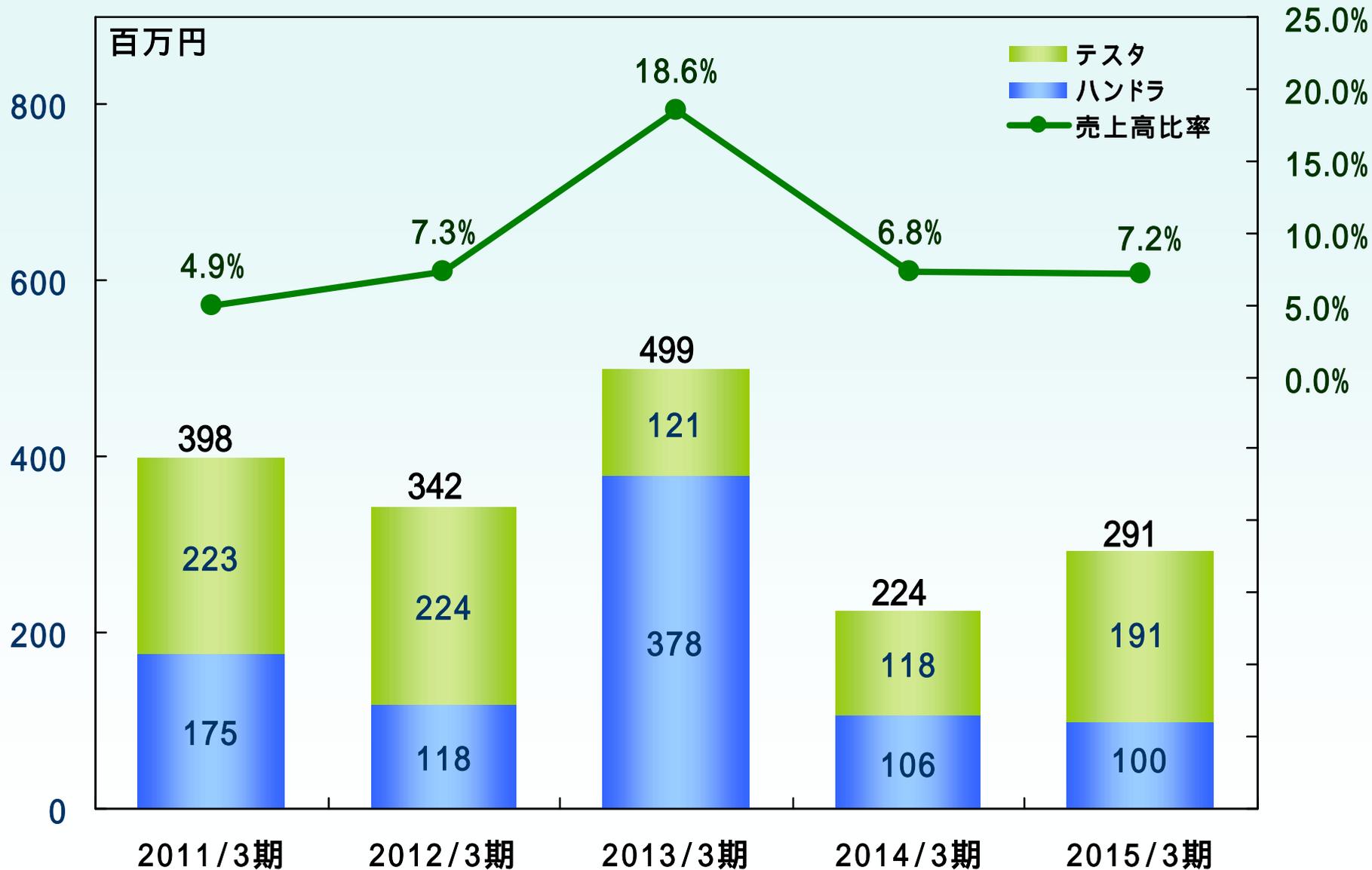
# 貸借対照表



# 営業損益の増減要因



# 研究開発費推移





# 製品戦略

# 当社製品分野の経済価値分布

BUYER 多い

## 付加価値大

- ・ WLCSP用ハンドラ
- ・ QFN/CSP用ハンドラ
- ・ パワーディスクリート用ハンドラ
- ・ ストリップ用ハンドラ
- ・ MEMS用ハンドラ
- ・ IPD/IPM用テスト

## 競争激化

- ・ SOP, BGA用ハンドラ
- ・ QFP用ハンドラ
- ・ 小信号デバイス用ハンドラ/テスト
- ・ パワーディスクリート用テスト

少ない ←

→ SUPPLIER 多い

- ・ LCDドライバ用ハンドラ

## ニッチ

↓ 少ない



# 製品開発重点テーマ

パワーディスクリート分野でのトップ維持

I C、I P D / I P M 市場での拡販、シェア拡大

W L C S P (Wafer Level Chip Scale Package)、

C S P、Q F Nでの市場獲得と実績拡大

M E M S (微小機械電子システム) ハンドラ市場への参入

温度レンジの拡大による新デバイスの環境試験対応



# ハンドラ製品戦略

## WLCSP CSP QFN ベアダイ、高温環境対応ハンドラ

- WLCSP、CSP、QFN用MAPハンドラ、ピッカー製品では、ICデバイス市場シェアを拡大  
更に、高温測定、ベアダイ測定機能を追加し新市場の開拓と拡販

## 温度試験環境ハンドラ

- 自重落下方式ハンドラ製品で、温度環境域を+175 、 -55 に拡大し、  
車載向け高低温環境で必要とされる高付加価値デバイス対応ハンドラの拡販

## パワーディスクリートハンドラ

- コアコンピタンスである測定の安定性や衝撃荷重対応機能を備え、  
急伸している省エネ、環境に対応した電源周辺用 および 車載向けの拡販

## MEMS用ハンドラ

- 成長し続けている加速度、ジャイロ、磁気センサ用ハンドラ市場の拡販

# テスタ製品戦略

## パワーデバイス用テスタ

- プローバ(ウェハ)パラレル測定 テスタの開発
- マルチファンクション・大電流 テスタの拡販
- 車載デバイス用途への拡販

## パワーデバイス用テスタ周辺ユニット

- 高電圧ユニット電圧拡張型の拡販
- 大電流ユニット電流拡張型の開発

## パワーデバイス用単機能テスタ

- 固定コイル方式L負荷テスタ 性能/機能拡張モデルの拡販
- プログラマブルコイル方式L負荷テスタの拡販
- 車載デバイス向け ダイナミックテスタの拡販・改良

## 次期主軸テスタ

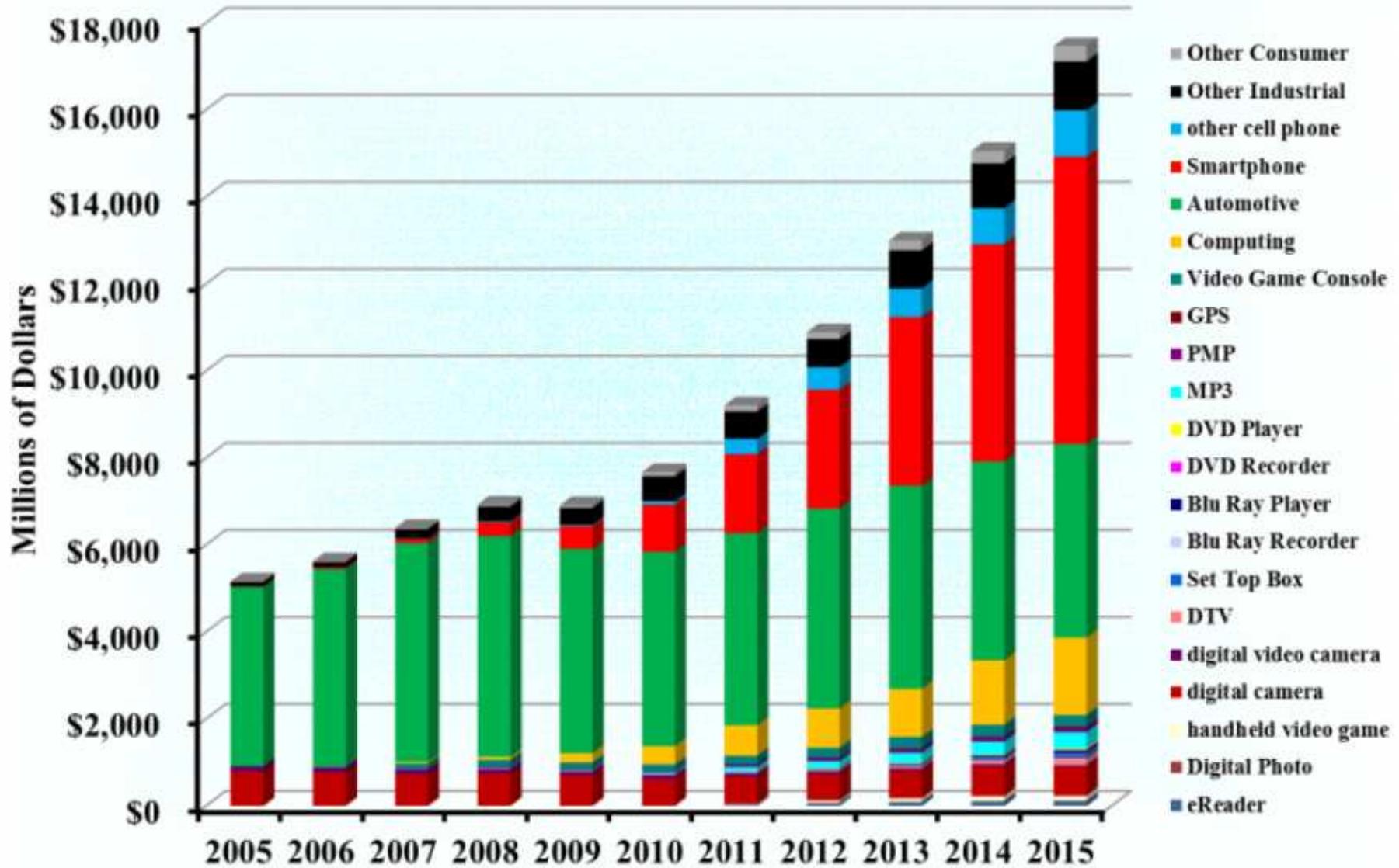
- IPD/IPM/ディスクリット/他 多ピン/多パラ測定 テスタの開発

# -進化するMEMSデバイス





## MEMS Revenues by Application



**TESEC**®

- NEWモデル

*MEMS用ハンドラ*





# 業績予想

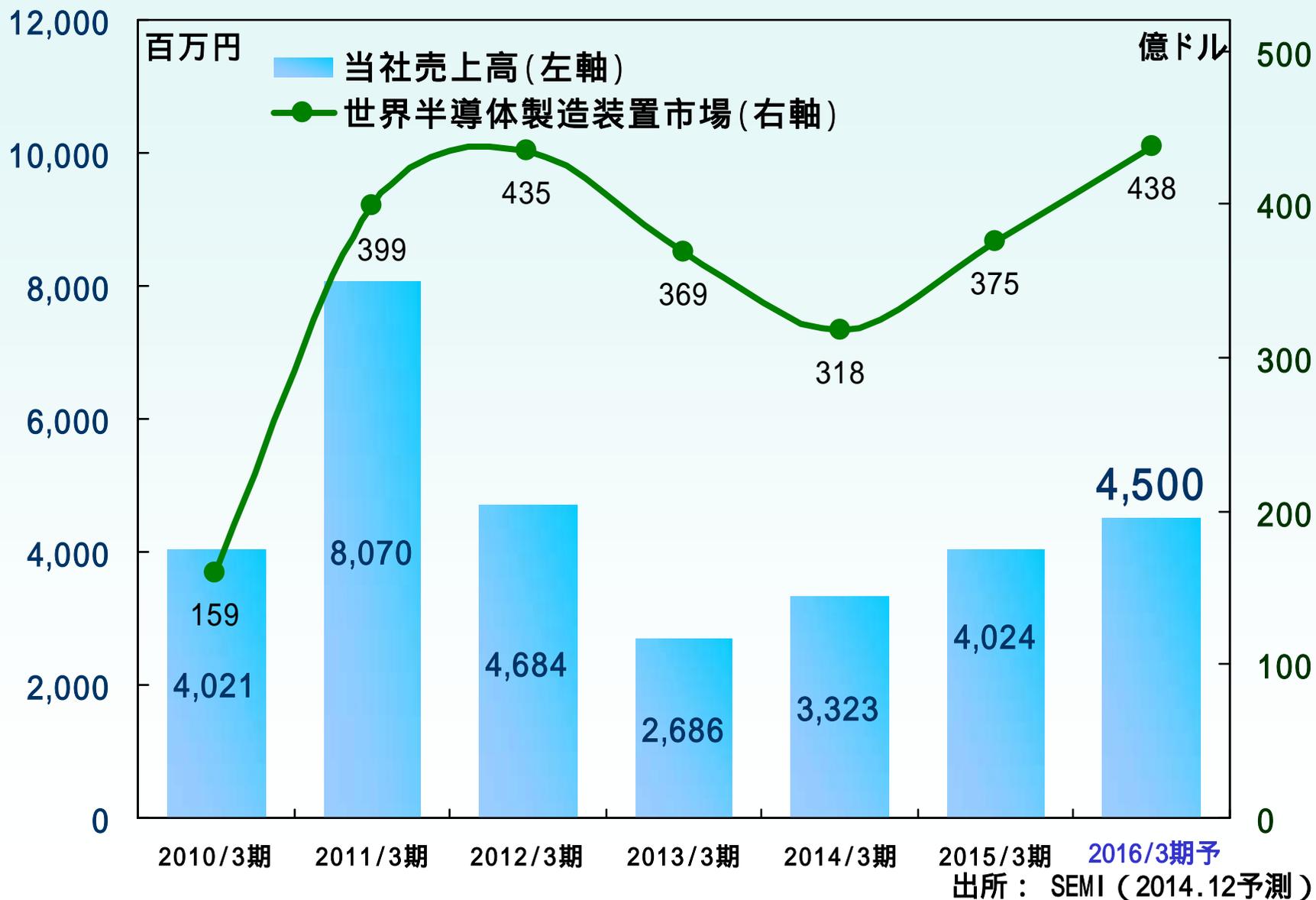


# 2016年3月期 業績予想

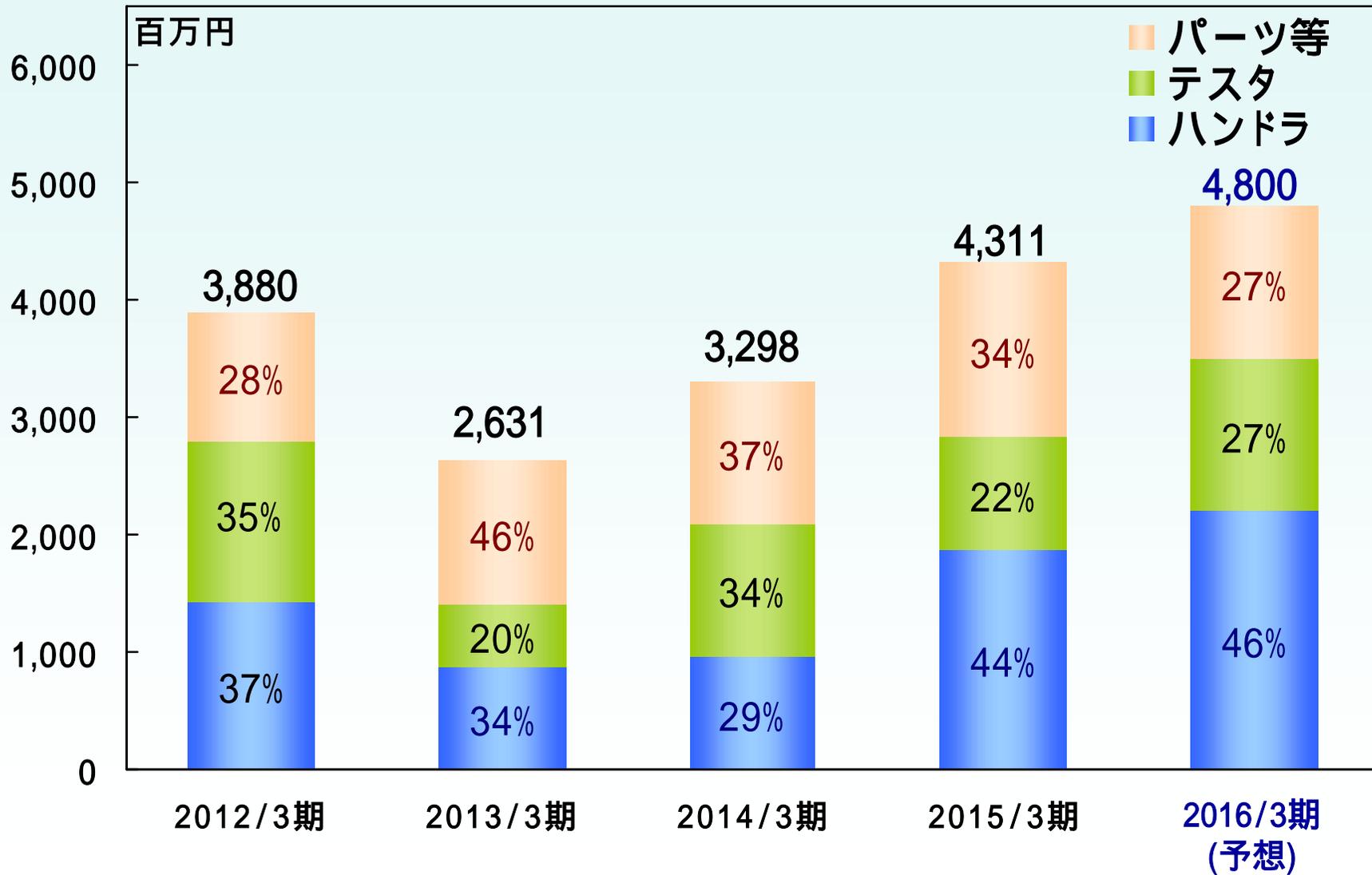
(単位:百万円)

	2015年3月期		2016年3月期(予想)		
	通期 (実績)	百分比	通期	百分比	対前年 増減率
売上高	4,024	100.0%	4,500	100.0%	+11.8%
ハンドラ	1,520	37.8%	2,000	44.4%	+31.6%
テスタ	1,089	27.1%	1,200	26.7%	+10.1%
パーツ等	1,414	35.1%	1,300	28.9%	-8.1%
売上原価	2,632	65.4%	2,850	63.3%	+8.3%
販管費	1,309	32.5%	1,350	30.0%	+3.1%
研究開発費	291	7.2%	300	6.7%	+3.1%
営業利益	82	2.1%	300	6.7%	+263.7%
経常利益	374	9.3%	350	7.8%	-6.5%
当期純利益	272	6.8%	300	6.7%	+10.2%

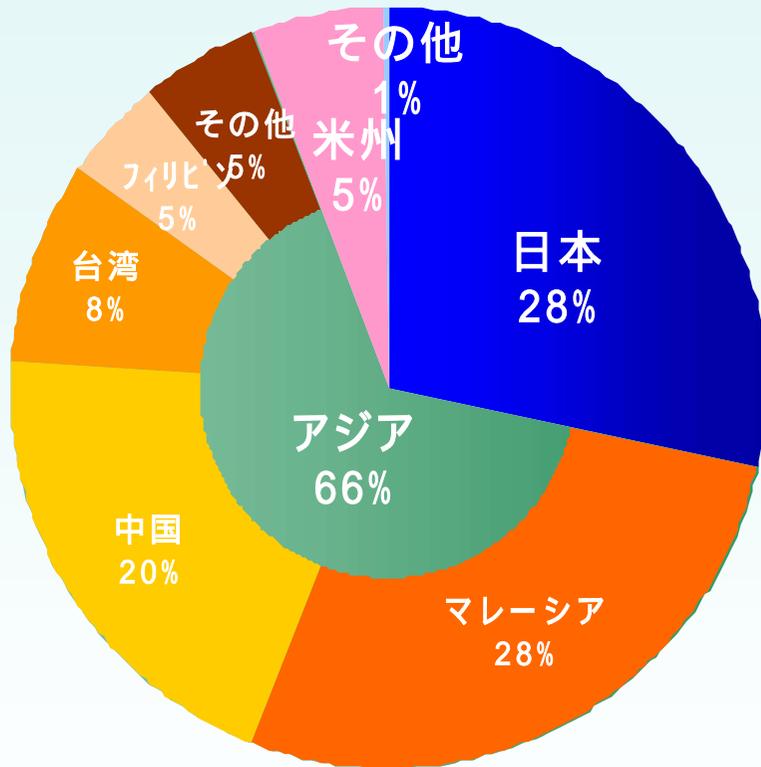
# 市場動向と売上高予想



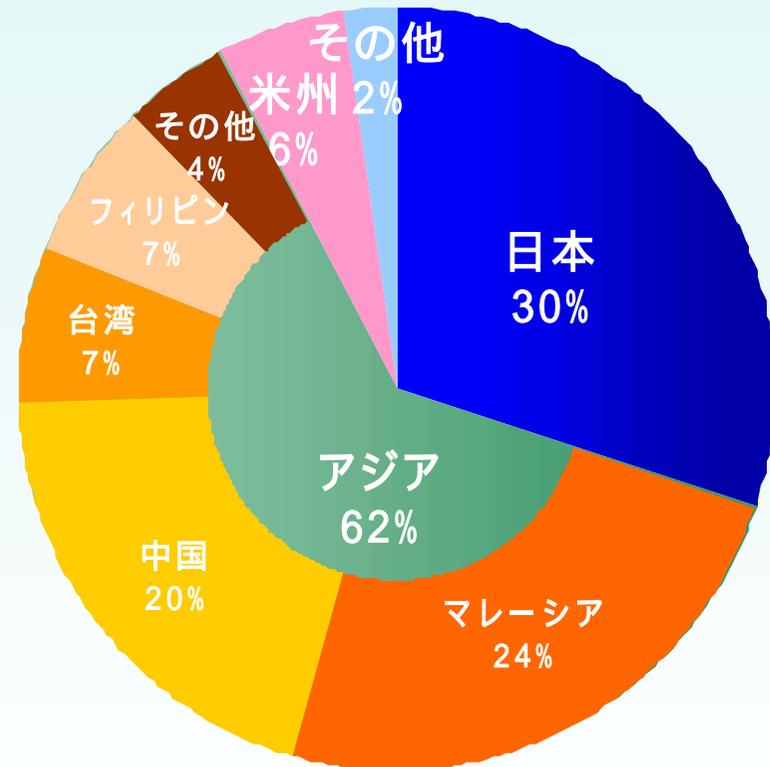
# 製品別受注高予想



# 地域別売上構成予想



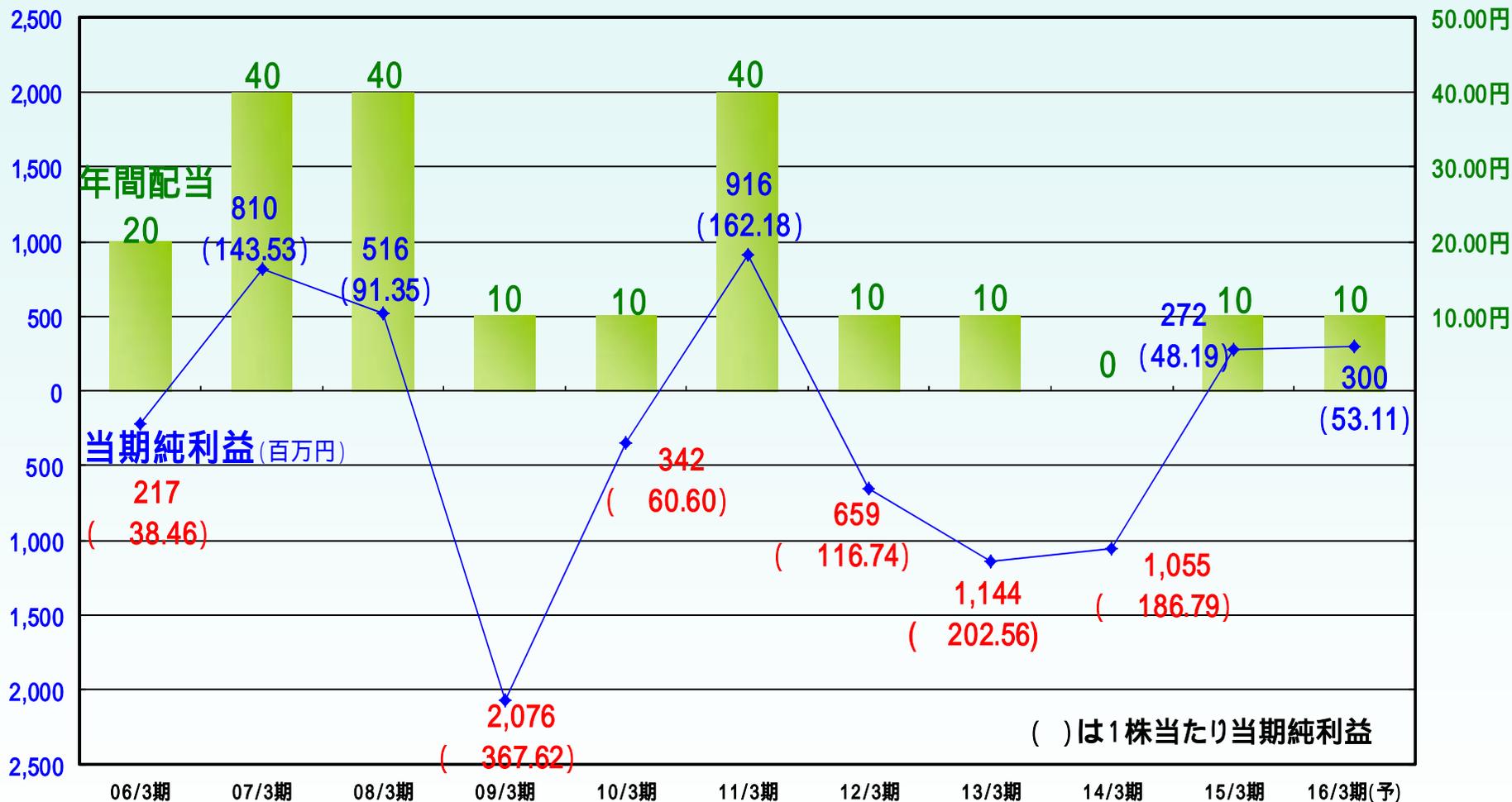
2015/3期 4,024百万円



2016/3期予想 4,500百万円



# 当期純利益と配当の推移



# 參考資料



# 会社概要(1)

## 事業内容

半導体検査装置の製造・販売

## 設立

1969年12月22日

## 所在地

- 本社：東京都東大和市上北台3-391-1
- 伊那事業所：長野県上伊那郡箕輪町大字中箕輪16346
- テセック熊本：熊本県上益城郡益城町田原1155-12

## 従業員数

単体：220名、連結：249名（2015年3月末現在）

# 会社概要(2)

## 販売拠点

- 国内  
東京、熊本
- 海外現地法人：3社  
アメリカ、マレーシア、中国
- 海外販売代理店：9社  
韓国、台湾、シンガポール、フィリピン、  
タイ、欧州

# 会社概要(3)

## 効率的な生産体制

- 東大和本社 : 新製品、試作品
- 伊那事業所 : 試作完了モデル

## 経営リスクの軽減

- 外注生産 : 部品生産、本体の組立・配線・粗調整
- 社内生産 : 設計、部材調達、受入検査、最終調整
- 為替変動リスクのヘッジ
  - ・ 外貨建取引は売上総額の36% ( 単体実績 )
  - ・ 社内レートは毎月見直し

# 会社概要(4)

## 受注生産の背景

- デバイスの多様化（約2,000種類に対応）
- お客様の生産ラインへの個別対応

## 研究開発体制

- 幅広いラインアップで広範な顧客ニーズに対応
- ビジネスユニット体制による研究開発期間の短縮化

# 会社概要(5)

## 競合先

- ハンドラ：一部のデバイスで競合する会社が海外メーカーを中心に数社
- テスタ：ディスクリット分野ではトップメーカー

## ご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。